



平成29年度 2月号

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園

年末年始のお休みを終え、子どもたちも少しずつ園のリズムを取り戻し明るい声がクラスに響きわたっています。外に出ると「さむ〜い」といいながらも元気に走り回って遊んでいます。一層寒さが深まりますが、体調を崩さないよう気をつけていきたいです。



節分制作

鬼のお面を作ることが分ると、「やったー」「おにおに〜」と嬉しそうな子どもたち。折り紙をちぎって、紙皿に貼り、その後は、鬼の目・まゆげ・口を貼っていきました。一人一人パーツの位置が違い、個性豊かな鬼が出来上がりました。完成すると嬉しそうに、「おには〜そと、ふくは〜うち」と言いながら豆を投げる真似をしていました。



なりきりごっこ

プリキュアごっこや戦隊ものになりきって遊ぶ姿が多くなりました。プリキュアごっこでは、プリキュアになりきるだけでなく、お客さん役にもなりきり一人二役をこなしています。戦隊ごっこでは、「シュッ」「エイッ」と言いながら戦い、保育者が悪者に変身すると、好きなキャラクターになりきってセリフを言ったり、ポーズをとったりして戦いを楽しんでいます。

食べ物パズル

野菜がイラストになっているパズルが大人気です。ただパズルをするだけでなく、ままごとの野菜にして人形に食べさせている姿もあります。2ピースずつのパズルのため、保育者が違う野菜同士を組み合わせると子どもたちに見せると、「それちがうよ〜」と、もう一つのピースを探し始め、「あったー」と見つけています。野菜の種類が沢山ある為、気になった野菜は保育者に「これな〜に？」と尋ねています。



給食

活発に遊び体力がついてきたことで、給食中は次々に「おかわり〜」と声があがり、よく食べています。1月からご家庭での姿を伺いながら、お箸を取り入れ始めました。お箸で上手く食べものがつかめると「みて〜」と、つかめたところを見せてくれます。少しずつお箸の子どもたちを増やしていきたいと思しますので、お箸を使用されているご家庭や、これから始めようとお考えの方がいらっしゃいましたらお知らせください。

お知らせ

2月24日(土)に懇談会を予定しています。一年間の子どもたちの成長や日々の生活、ご家庭での姿などについてお話ししていきたいと思えます。今回は、次年度使用するうさぎ組のお部屋で懇談会を行いたいと思えます。ご参加お持ちしております。

